

## 市長記者会見

期 日：令和8年5月14日（木）  
時 間：午前10時  
会 場：第二庁舎 3階 301 会議室

### 内容

- 1 サンキッズカードリニューアル 新名称決定  
ロゴデザインの募集を開始  
・・・・・・・・・・【子育て支援課】
- 2 米を返礼品とする寄附が過去最高  
令和7年度ふるさと三条応援寄附金の状況  
・・・・・・・・・・【営業戦略室】
- 3 可憐なヒメサユリを楽しみながらトレッキングも  
「越後三条・高城ヒメサユリ祭り」を開催  
・・・・・・・・・・【営業戦略室】
- 4 県内最大規模の「第17回三条クラフトフェア in 槻の森」を開催  
・・・・・・・・・・【営業戦略室】
- 5 「三条<sup>いか</sup>合戦」と「<sup>いか</sup>マルシェ」を開催  
・・・・・・・・・・【営業戦略室】
- 6 三条市立中学校1校における学級再編制について  
・・・・・・・・・・【学校教育課】



サンキッズカードの新名称が「<sup>ハグカ</sup>HUGCA」に決定  
ロゴデザインの募集を開始

三条市が提供する子育て支援カード「サンキッズカード」のリニューアルに当たり、募集していた新名称が250件の応募の中から「HUGCA」に決定しました。本日から新名称のロゴデザインを募集します。

### 【本件のポイント】

- 「サンキッズカード」のリニューアルに当たり募集していた新名称が250件の応募の中から「HUGCA」に決定
- 採用者には賞金5万円を贈呈
- ロゴデザインを本日から5月27日(水)まで募集

### 【本件の概要】

#### 1 新名称募集、選定

- (1) 応募数 250件
- (2) 提案者 <sup>ひろかわ</sup> 廣川 <sup>ももこ</sup> 桃子 様（三条市在住）
- (3) 名称の説明

孤立しがちな子育て期間中、親子がいつも笑顔でいられるように。また、心温まる支援やサービスで、頑張るママやパパを優しく包み込んでほしいという願いを込めた「<sup>ハグ</sup>Hug（抱きしめる）」と、ものづくりのまち 三条で、先人の技術や心が受け継がれてきたように、子どもたちの健やかな成長を地域全体で大切に見守り、共に育てていってほしいという願いを込めた「育む」を組み合わせた名称です。

- (4) 賞金の贈呈

今後募集するロゴデザインの発表に併せて、採用者それぞれに賞金5万円を贈呈します。

#### 2 ロゴデザインの募集

- (1) 応募資格

個人・法人、住所・所在地、プロ・アマチュア、年齢、実績を問わず、どなたでも応募できます。

- (2) ロゴデザインの条件

次の項目等を踏まえたもので、何件でも応募できます。

ア 新名称「HUGCA」を視覚的に表現するロゴマークと文字で構成されるデ

- ザインで、それぞれ単独で活用できるもの  
イ 三条市のイメージに合い親しみやすいもの  
ウ 視認性、記憶性に優れたもの  
エ さまざまな用途、場面で活用しやすいもの

(3) 応募方法

ホームページから応募用紙をダウンロードするか、任意の様式に必要事項を記載して、子育て支援課に持参、郵送、メールするか、Google フォームから応募できます。詳しくは、ホームページの募集要項等を参照ください。

(4) 応募期限 5月27日(水)

(5) 選定方法

子育て支援課において5候補の作品を選定した後、市長、副市長、教育長、教育部長により決定します。

(6) 賞金

採用応募者に5万円を贈呈します。採用ロゴデザインに複数の応募があった場合は、賞金をその応募人数で案分して贈呈します。

(7) 新ロゴデザイン発表

7月の発表を予定しています。



ホームページ

3 応募、問い合わせ

三条市教育委員会事務局 子育て支援課 子育て支援係

〒959-1192 三条市新堀 1311 番地

電話：0256-45-1113

メール：kosodate@city.sanjo.niigata.jp



Google フォーム

■サンキッズカード

行政と民間事業者とが協力し、保護者等の経済的負担の軽減を図るとともに、多くの子どもを育てる家庭を地域ぐるみで応援する機運を高め、子育てしやすい環境づくりに寄与することを目的とした三条市子育て支援事業の一つです。

サンキッズカードを提示すると、市の施設利用料の減免のほか、協賛店として登録いただいた商店などで、商品の割引などの優遇サービスが受けられます。

9月のリニューアルでは、対象者を妊婦および18歳までの子どもが1人以上いる保護者に拡充し、デジタルカードに移行します。

【問い合わせ】 三条市教育委員会事務局 子育て支援課 子育て支援係 荒井

電話：0256-45-1113

米を返礼品とする寄附が過去最高  
令和7年度ふるさと三条応援寄附金の状況

三条市の令和7年度のふるさと三条応援寄附金は、昨年同様45億円を超えました。

【本件のポイント】

- 令和7年度の寄附額は45億6,559万円で、令和6年度の45億1,924万円より約4,600万円の増
- 三条市最高額1億円の寄附を受領
- 米を返礼品とする寄附額が3億8,493万円で過去最高。令和6年度2億8,847万円より約1億円増
- 令和7年度末の返礼品出品数は3,403品で、令和6年度末2,881品より522品増

【本件の概要】

- 1 ふるさと三条応援寄附金の総額  
令和6年度の寄附額45億1,924万円を5,000万円ほど上回る45億6,559万円の寄附を頂戴しました。
- 2 1億円の寄附を受領  
三条市下田地域ご出身の大竹 博 様（東京都在住）から、個人による1回当たりの寄附額として本市最高額となる1億円の寄附を頂きました。
- 3 米の寄附額  
米を返礼品とする寄附額は、前年度の1.3倍となる過去最高の3億8,493万円に達しました。
- 4 返礼品出品数の増加  
新規返礼品の開拓を継続して取り組んだ結果、前年度比522品増の3,403品に達しました。返礼品提供事業者の皆様のご協力の下、3,000品を超えるラインナップを実現でき、三条市の魅力を幅広く発信することができました。



可憐なヒメサユリを楽しみながらトレッキングも  
「越後三条・高城ヒメサユリ祭り」を開催

市の花であり、希少なヒメサユリの開花に合わせて、今年も5月15日（金）から31日（日）まで「越後三条・高城ヒメサユリ祭り」を開催します。期間中は、地元の採れたて野菜・山菜の販売、フォトコンテストなどのイベントを行います。

【本件のポイント】

- ヒメサユリの開花に合わせて「越後三条・高城ヒメサユリ祭り」を開催
- 祭りの期間中、地元野菜・山菜の販売、フォトコンテストなどのイベントを実施

【本件の概要】

- 1 と き 5月15日（金）～31日（日）
- 2 と ころ ヒメサユリの小径<sup>こみち</sup>（三条市森町840（長禅寺そば））
- 3 期間中のイベント  
ヒメサユリの小径駐車場で行います。
  - (1) 地元の採れたて野菜や山菜の販売  
期間中毎日 午前8時～午後4時
  - (2) 登山者限定お楽しみ抽選会  
5月17日（日） 午前8時30分から  
※ 来場者に抽選で下田産のお米、笹団子が当たります。
  - (3) 坂井<sup>さかい</sup>進<sup>すすむ</sup>さん 歌謡ショー  
5月19日（火） 午前11時～午後1時  
※ カラオケボランティアとして活動されている坂井 進さんの歌謡ショーです。雨天のときは5月20日（水）に延期します。
  - (4) おにぎり無料サービス（先着100人）  
5月23日（土） 午前9時から
  - (5) フォトコンテスト  
ア テーマ ヒメサユリの魅力が伝わる作品  
イ 作品条件  
祭り期間中にヒメサユリの小径で撮影した未発表作品で、サイズは四切、三条カメラ商組合加盟店または株式会社新潟フジカラー取扱専



ホームページ

門店で現像した銀塩写真で、レタッチは軽い調整のみのもの

ウ 応募方法

三条カメラ商組合加盟店または株式会社新潟フジカラー取扱専門店、市のホームページから入手できるチラシに記載の応募票を写真の裏面に貼付し、三条カメラ商組合加盟店または株式会社新潟フジカラー取扱専門店に郵送か持参ください。

エ 賞・副賞

(ア)ヒメサユリ賞：賞状、賞金1万円、賞品

(イ)実行委員会賞：賞状、賞金5千円、賞品

(ウ)三条カメラ商組合賞：賞状、賞品

(エ)入選(3点)：賞状、賞品

オ 応募期限 6月30日(火)

4 駐車場・無料送迎車の運行

駐車場は160台駐車できます。駐車場から登山道入口付近へは、期間中、平日は午前9時から午後4時まで、休日は午前8時から午後4時まで無料送迎車を随時運行します。

5 維持管理協力金 1人300円

※ 協力いただいた方に、いい湯らていの割引券を配布します。

6 その他

動物によるヒメサユリの食害対策のため、ヒメサユリの小径の登山道両端の一部に電気柵、音響装置、監視カメラを設置しています。ロープを越えて群生地内に進入し、電気柵に触れないようご注意ください。

県内最大規模の「第17回三条クラフトフェア in 槻<sup>つき</sup>の森」を開催

全国からクラフトマンが集まり、手作り作品の展示・販売を行う「三条クラフトフェア」を開催します。県内最大規模となる180店舗のクラフト出店のほか、飲食模擬店や、ものづくりのまちならではの手作り体験が楽しめる店舗を集めたエリアもあります。

【本件のポイント】

- 全国のクラフトマンが集まる「三条クラフトフェア」を開催
- 180のクラフト出店のほか、14の飲食模擬店が出店する県内最大規模のクラフトフェア。ものづくりのまちならではの手作り体験が楽しめるエリアも設置。

【本件の概要】

1 と き

- (1) 5月16日（土）午前10時～午後4時30分
- (2) 5月17日（日）午前9時～午後4時

2 ところ

槻の森運動公園内芝生広場

（三条市月岡四丁目36-1（三条パール金属スタジアム隣））

3 内 容

- (1) クラフトマンによる手作り作品の展示・販売（180店舗）、飲食店（14店舗）
- (2) 特別企画 手作り体験

手作り体験が楽しめる店舗を集めたエリアで、さまざまなものづくりを体験できます。体験料は各店舗で確認ください。

小学生以下、保護者同伴で5歳くらいまでのお子さんには、参加費のうち500円分を補助する「ものづくり体験補助券」を、各日先着100人に本部で配布します。（16日は午前10時から、17日は午前9時から配布開始）

4 アクセス・駐車場など

電車でお越しの方はJR東三条駅からシャトルバスをご利用ください。

車でお越しの方は、なるべく三条地域振興局駐車場に車を駐め、シャトルバスをご利用ください。会場周辺の駐車場は限りがあります。

シャトルバスは、16日は午前9時15分～午後5時、17日は午前8時15分～午後4時30分に、15分～30分間隔で三条地域振興局と東三条駅、会場間を運行します。

## 5 問い合わせ

三条クラフトフェア実行委員会 栗山会長 電話：080-1138-8256



ホームページ

【問い合わせ】 三条市経済部 営業戦略室 観光係 井手

電話 : 0256-34-5605

## 「三条<sup>い</sup>合戦」 と 「<sup>い</sup>合戦 マルシェ」 を開催

6月6日（土）、7日（日）に、「三条<sup>い</sup>合戦」を開催します。32組の<sup>い</sup>合戦組が、当市発祥の六角巻<sup>い</sup>合戦で優勝を競うほか、同会場で<sup>い</sup>合戦マルシェも開催します。

### 【本件のポイント】

- 6月6日（土）、7日（日）に、「三条<sup>い</sup>合戦」を開催
- 飛び込み参加できる「<sup>りゅうおうぐみ</sup>龍王組」を含めた32組が、当市発祥の六角巻<sup>ろっかくまきい</sup>合戦で優勝を競う。
- 7日（日）は、<sup>い</sup>合戦揚げ体験や<sup>たこ</sup>合戦ばやし演奏のほか、災害復興を祈願する夢の大<sup>い</sup>合戦揚げなど、各種イベントを実施。<sup>い</sup>合戦マルシェも同時開催

### 【本件の概要】

- 1 とき 6月6日（土）、7日（日）
- 2 ところ 三条防災ステーション（ミズベリング三条）
- 3 内容

#### (1) 三条<sup>い</sup>合戦

##### ア 時間帯・内容

6日（土）午前9時～午後4時 合戦1日目

7日（日）午前9時 開会式、イベント「夢の大<sup>おおい</sup>合戦揚げ」  
午後1時～4時 合戦2日目

##### イ 龍王組

どなたでも飛び込みで参加できます。参加費無料

#### (2) イベント（7日（日）のみ）

##### ア 時間帯・内容

(ア)午前10時20分

市内保育園や小学校による<sup>さんしょうそうしょうかい</sup>合戦ばやし演奏、三小相承会と三条<sup>い</sup>合戦協会

のコラボレーションによる<sup>い</sup>合戦揚げ太鼓、よさこい<sup>い</sup>合戦ばやし

(イ)正午 <sup>い</sup>合戦揚げ体験

#### (3) <sup>い</sup>合戦マルシェ（6日（土）、7日（日））

ア とき 午前10時～午後3時

イ 内容



ホームページ

(ア)飲食、雑貨、キッチンカーなど 25 店舗出店

(イ) 凧グッズ販売

【問い合わせ】 三条市経済部 営業戦略室 観光係 井手

電話：0256-34-5605

## 三条市立中学校1校における学級再編制について

三条市立中学校1校において、学級編制における上限を超えた学級があることが判明しました。当該学校の生徒及び保護者に説明を行い、生徒の心のケアに努めるとともに、学級の再編制に向けた準備を進めます。

### 【本件のポイント】

- 三条市立中学校1校に学級編制における上限を超えた学級があることが判明
- 当該学校の生徒及び保護者に説明を実施
- 当該学年の学級を再編制

### 【本件の概要】

#### 1 概要

「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」の一部改正により、令和8年度から中学1年生の学級編制の標準は35人以下となりましたが、5月1日を基準とした学級編制調査において、三条市立中学校1校に35人を超えて編制している学級があることが判明したものです。

#### 2 経過

- (1) 5月1日（金）、5月1日を基準とした学級編制調査において、中学1年生で35人を超えて編制している学級があることが判明
- (2) 新潟県教育委員会に報告し、対応を協議
- (3) 学校とも対応を協議
- (4) 5月8日（金）夕方、当該学年の学級を再編制する方向で調整
- (5) 当該学校の生徒、保護者に説明

#### 3 対応

- (1) 当該学校の生徒及び保護者に説明を行い、生徒の心のケアに努めるとともに、学級再編制に向けた準備を進めます。
- (2) 同様の事案が生じないよう、本年度から、全ての学校における次年度の学級編制の詳細について市教育委員会による確認を3月中に実施します。

#### 4 その他

生徒の心身の安定および学校教育活動の正常な運営を図るため、学校へのご取材やお問い合わせはご遠慮ください。

【問い合わせ】 三条市教育委員会事務局 学校教育課 相田

電話：0256-45-1112